

# Earnet

2009/07/10

株式会社アーネット

## アーネット P4Web mobile サービス開始

ー従来の受身型 教室授業から開放され、いつでも何処でも主体的に  
楽しみながら学習できる、モバイルラーニングサービスー

株式会社アーネット(本社:東京都町田市、代表取締役社長:岡田安人、以下、アーネット)は  
2000年起業以来、独自方式の「P4Web eラーニングシステム」の開発販売を行って来ました。

このP4Web vividで収録した、豊かな表現力、訴求力、教育効果のあるマルチメディアコンテンツ  
を、モバイル端末で、何時でも・何処でも・何回でも好きな時・好きなだけ視聴し主体的な学びがで  
きるようにしました。

従来eラーニングは紙による通信教育の代替手段としてインターネットの普及と共に注目されてき  
ました。或は4年制大学では124単位の内60単位までeラーニングでの単位付与を限度としてき  
ましたが、昨年暮の中教審答申(註)に見られるように、学生の、より主体的な学びを促し、教室授  
業のアウトカムをより上げる手法の一つとして、このようなICT手法を積極的に取り入れてゆく、世界  
的な風潮にあります。

自宅での予習・復習の習慣のない現在の学生にとっても、モバイルラーニングなら、より親しみを  
持って勉学の糸口を見出してくれると確信します。肌身離さず持っている、分身に近い大切な自分  
の愛用のモバイル端末で、気が向いたときに勉学の時間が取れるということは、モバイル世代の若  
い学徒には堪らない魅力と存じます。

ややもすると、問題を起こすモバイルが、最高の勉学のツールと化します。PCを持っていない  
高校生、PCを持つ事に迷っている若い学生諸君にも大いなる朗報と存じます。

P4Web マルチメディア動画コンテンツは、各種モバイル情報提供サービスにおいても、映像のみ、  
ドキュメントのみの情報に比べて、大幅に冗長度が改善され、短い時間でより豊富な内容を、説得  
力を以って伝える事が出来ます。

エンターテインメントコンテンツにおいても動画とドキュメントの組み合わせによる新しいジャンルのコンテンツが誕生すると確信しております。

更に、近年の大学の高学年、大学院の学生は、距離的な障害を絶対的な阻害要因とは考えず、真に優れた教員スタッフと充実したカリキュラムを有する、優れた大学・大学院を選択する傾向が強くなってきております。しかし、学生は勤労ボランティア活動に従事している事が多く、決められた講義スケジュールに、定められた教室に通う事は困難になっております。このような学生にとって最大の要望は、地理的な障害を無くすこと、および時間的な制約を無くすことです。これらの要望をいち早く実現する事のできるシステムを有する大学こそ今後生き残る事のできる「大学」といえるでしょう。したがって、これを実現することは学生の教育の改革を実現できるだけでなく、大学の生き残りにとっても重要な開発であり、緊急性は高いものである。

又、秋から本格化すると予想される、インフルエンザ、その為の休講対策にもお使いいただけると存じます。

## 2. ご提供の形態

1)弊社マルチメディア動画収録システム P4Web vivid でお客様が収録なされたコンテンツを弊社 P4Web movile 配信システムでお預かりいたします。

2)本格的に P4Web movile サービスをお考えのお客様にはトータルシステム構築をお引き受け致します。

3)既にP4Web vivid をイントラネット等でお使いいただいているお客様、同じく今後 P4Web vivid をお買い求めいただくお客様で、P4Web movile 機能をご要望の場合は個別にご対応させていただきます。

## 3. サービス開始時期、料金

2009年8月末サービス開始予定

1時間コンテンツ×10コンテンツ/1ヶ月：¥100,000～

## 4. 詳細

添付資料をご参照ください。

註) 学士課程教育の構築に向けて

中央教育審議会H. 20. 12. 24答申 p27/61

◆ 教育研究上の目的等に即して情報通信技術を積極的に取り入れ、教育方法の改善を図る。

的確な授業設計を行った上で、例えば、以下のような取組について検討する。

- ・ ビデオ・オン・デマンド・システム等、eラーニングの活用による遠隔教育
- ・ 学習管理システム(LMS: Learning Management System) を利用した事前・事後学習の推進
- ・ 教室の講義とeラーニングによる自習の組み合わせ、講義とインターネット上でのグループワークの組合せ(いわゆるブレンディッド型学習)の導入
- ・ 携帯端末を活用した学生応答・理解度把握システム(いわゆるクリッカー技術)による双方向型授業の展開

### 株式会社 アーネット

設立2000年、資本金1400万円、従業員16人。大学発のベンチャー企業。新しいeラーニングシステムを電気通信大学と共同研究・商品化してきた。総務省(2回)、経済産業省のベンチャーに対する研究開発助成金や経営革新計画法の適用を受け開発を進めている。特許出願国内4件、海外2件。標準品は北大、千葉大、静岡大、神戸大学、山梨大学、九州歯科大学等、大学中心に納品実績がある。ANAと共同開発した航空整備士教育システムで第5回日本eラーニング大賞経済産業大臣賞をANAと共同受賞。平成20年度戦略的大学連携では、仙台圏17大学戦略的大学連携、青森7大学コンソーシアムなど6事業にも納品。

2005年暮には東京都に経営革新計画「自社開発の遠隔講義システムを利用したマルチメディアコンテンツの収録・配信事業」を提出し、承認「17産労商支第523号」を頂き、手始めに2008年3月14日、15日に千葉大学主催で開催されたAPEC公式国際シンポジウム「国境を越えた交流に果たすAPECの役割」を2日間に渉り、APEC加盟21カ国に配信いたしました。その他「ガスパールカサドチェロ国際コンクール」などの配信も手掛けております。

### 本件および本システムに関するお問い合わせ先

株式会社アーネット 営業部 (住所 194-0013 町田市原町田 2-13-2)

電話 042-732-5114 FAX 042-732-5118

E-mail [p-info@earnet.co.jp](mailto:p-info@earnet.co.jp)

URL <http://www.earnet.co.jp>

# P4Web mobile service

## 【メリット】

動画コンテンツが携帯電話でいつでも快適に視聴可能！

従来同様PCからでも視聴可能！

## 【サービス内容】

P4Web vividで作成したコンテンツの配信サービス

iPhone 3GS、3G / iPod touch対応

オンデマンド再生

touch インタフェースでの直感的操作

提供開始予定：2009年8月下旬

## 【順次対応予定サービス】

ストリーミング再生

他